

教育目標: つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校



大宮小

HP URL: <http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/>

題字『大宮賢』(おおみやこう) 勝海舟

教育調査の結果の報告

副校長 矢藤健男

昨年12月に実施した教育調査の結果をまとめました。今年度は新型コロナウイルスの影響で学校の教育活動をお見せする機会が減り、保護者の皆様には質問に対して判断に迷う項目が多かったことと思います。そんな状況でも回収率が95.9%に達し、多くの保護者の皆様に御回答いただけたことに感謝いたします。

調査結果をまとめた表を裏面に記載しました。昨年度の結果と比較できるようにしています。5・6年生に対する調査の結果とともにご覧ください。(1～4年生の児童には調査を行っていません。)

保護者向けの各質問項目の肯定率の数値や昨年度からの増減を基に各項目を4つに分類してみました。

肯定率が80%以上の項目

No1・4 学校生活や No5 授業のことなど6項目ありました。肯定的な御回答を多数いただき、私たち教職員の大きな励みになりました。100%の肯定率をいただけるよう、学校全体で取り組んで参ります。

肯定率が80%未満の項目

No7 学習指導: ICT 機器の活用については5・6年生の児童は90%以上の肯定率を示しています。

No12 学校経営 (いじめ防止): 今年度から実施した項目です。大宮小ではいじめ防止授業を学期に一度以上実施し、いじめの早期発見につながる様、教職員の連絡・情報交換も毎週行っています。

他の項目も含めて学校からの発信不足を感じる面があります。今後はいじめ防止授業や ICT 活用授業の公開を積極的に行うと共に、学校便り・学年便り・ホームページなどで内容をお知らせしていきます。

肯定率が昨年度から5ポイント以上増えた項目

No4 学級経営: 本校では目指す学校像のための方針として「一人一人の子供に寄り添う教師」を掲げ、各教員が児童に接してきました。子供に向き合い、たくさんの学びと遊びを共にする教師を目指してきました。とてもうれしい結果です。今後も担任だけでなく副担任をはじめすべての教職員で児童を見守っていきます。

肯定率が昨年度から5ポイント以上減った項目

No2 小中一貫教育: 中学校や家庭・地域との直接的な連携は新型コロナウイルスの影響で今年度あまり取り組めませんでした。新しい生活様式の下での活動を模索し、来年度の計画を立てているところです。

No13 特色ある教育活動: 今年度から特色ある教育活動として外国語の研究がスタートしました。来年度も今年度の研究をもとに「英語の大宮」を目指して、さらに指導方法の改善を図っていきます。

今回の調査を基に大宮小の教育活動をさらに改善していきます。皆様のお力添えも欠かせません。今後とも御理解と御協力をお願い申し上げます。